

高等学校 令和7年度（6学年用）

政治・経済 科目 公民

教科： 地歴・公民 科目： 公民

単位数： 2 単位

対象学年組： 第 6 学年 A 組～ D 組

教科担当者： （A 組：深石 （B 組：深石 （C 組：深石 （D組：深石 ） （組： ） （組： ）

使用教科書： （政治・経済（東京書籍） 政治経済資料集2025（とうほう））

教科 地歴・公民 の目標： 社会的な見方・考え方を働かせ、現代の諸課題を追究したり解決したりする活動を通して、広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の有為な形成者に必要な公民としての資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

【知識及び技能】 選択・判断の手掛かりとなる概念や理論及び倫理、政治、経済などに関わる現代の諸課題について理解するとともに、諸資料から様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】 現代の諸課題について、事実を基に概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、解決に向けて公正に判断したりする力や、合意形成や社会参画を視野に入れながら構想したことを議論する力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】 社会的事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される我が国の国土や歴史に対する愛情、国民主権を担う公民として、自国を愛し、その平和と繁栄を図ることや、他国や他国の文化を尊

科目 公民

の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
社会の在り方に関わる現実社会の諸課題の解決に向けて探究するための手がかりとなる概念や理論などについて理解するとともに、諸資料から、社会の在り方に関わる情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身につけます。	国家および社会の形成者として必要な選択・判断の基準となる考え方や政治・経済に関する概念や理論などを活用して、現実社会に見られる複雑な課題を把握し、説明するとともに、身につけた判断基準を根拠に社会の在り方などについて構想する力や、構想したことの妥当性や効果、実現可能性などを指標にして議論し公正に判断して、合意形成や社会参画に向かう力を養います。	よりよい社会の実現のために現実社会の諸課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される、国民主権を担う公民として、自国を愛し、その平和と繁栄を図ることや、日本および国際社会において国家および社会の形成に、より積極的な役割を果たそうとする自覚などを深めます。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学 期	第1章現代日本の政治 【知識及び技能】 現代日本の政治に関わる概念や理念などを理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 現代日本の政治における諸課題について、多面的・多角的に考察したり、考察したりする。 【学びに向かう力、人間性等】 現代日本の政治に関わる課題を意欲的に追及する。	・指導事項 ・教材 ・一人1台端末の活用 等	第1章現代日本の政治 【知識及び技能】 現代日本の政治に関わる概念や理念などを理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 現代日本の政治における諸課題について、多面的・多角的に考察したり、考察したりする。 【主体的に学習に臨む態度】 現代日本の政治に関わる課題を意欲的に追及する。	○	○	○	10
	第2章現代日本の経済 1節現代の資本主義経済 2節現代経済のしくみ 【知識及び技能】 現代日本の経済に関わる概念や理論などを理解できるようにする。 【思考力、判断力、表現力等】 社会の在り方についての見方・考え方を働かせ、現代日本の経済に関わる諸課題について多面的・多角的に考察したりする。 【学びに向かう力、人間性等】 現代日本の経済に関わる課題を意欲的に追及する。	・指導事項 ・教材 ・一人1台端末の活用 等	【知識及び技能】 現代日本の経済に関わる概念や理論などを理解できるようにする。 【思考力、判断力、表現力等】 社会の在り方についての見方・考え方を働かせ、現代日本の経済に関わる諸課題について多面的・多角的に考察したりする。 【主体的に学習に向かう態度】 現代日本の経済に関わる課題を意欲的に追及する。	○	○	○	12
	定期考査			○	○		1
	3節 日本経済の発展と現状 4節福祉社会と日本経済の課題 【知識及び技能】 現代日本の経済に関わる概念や理論などを理解できるようにする。 【思考力、判断力、表現力等】 社会の在り方についての見方・考え方を働かせ、現代日本の経済に関わる諸課題について多面的・多角的に考察したりする。 【学びに向かう力、人間性等】 現代日本の経済に関わる課題を意欲的に追及する。	・指導事項 ・教材 ・一人1台端末の活用 等	3節 日本経済の発展と現状 4節福祉社会と日本経済の課題 【知識及び技能】 現代日本の経済に関わる概念や理論などを理解できるようにする。 【思考力、判断力、表現力等】 社会の在り方についての見方・考え方を働かせ、現代日本の経済に関わる諸課題について多面的・多角的に考察したりする。 【主体的に学習に臨む態度】 現代日本の経済に関わる課題を意欲的に追及する。	○	○	○	12
	第3章現代日本の諸課題 【知識及び技能】 よりよい社会の在り方についての自分の考え方を説明、論述することができる。 【思考力、判断力、表現力等】 社会的な見方・考え方を総合的に働かせ、他者と協働して持続可能な社会の形成が求められる現代日本の諸課題の解決に目を向け、多面的、多角的に課題解決に向けて考察することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 よりよい社会の在り方についての自分の考えをもとに、合意形成や社会参画に向かうことができる。	・指導事項 ・教材 ・一人1台端末の活用 等	第3章現代日本の諸課題 【知識及び技能】 よりよい社会の在り方についての自分の考え方を説明、論述することができる。 【思考力、判断力、表現力等】 社会的な見方・考え方を総合的に働かせ、他者と協働して持続可能な社会の形成が求められる現代日本の諸課題の解決に目を向け、多面的、多角的に課題解決に向けて考察することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 よりよい社会の在り方についての自分の考えをもとに、合意形成や社会参画に向かうことができる。	○	○	○	6
	定期考査			○	○		1
	第2編グローバル化する国際社会第1章現代の国際政治 【知識・技能】 現代の国際政治に関わる概念や理論などを理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 現代の国際政治に関わる諸課題について多面的・多角的に考察することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 国際平和と人類の福祉に寄与しようとする自覚を深める。	・指導事項 ・教材 ・一人1台端末の活用 等	第2編グローバル化する国際社会 第1章現代の国際政治 【知識・技能】 現代の国際政治に関わる概念や理論などを理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 現代の国際政治に関わる諸課題について多面的・多角的に考察することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 国際平和と人類の福祉に寄与しようとする自覚を深める。	○	○	○	8
	定期考査			○	○		1

2 学 期	第2章グローバル化する国際経済第2章現代の国際経済 【知識・技能】 現代の国際経済に関わる概念や理論などの理解できるようにする。 【思考力、判断力、表現力等】 現代の国際経済に関わる諸課題について多面的・多角的に考察したり、解決に向けて構想することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 国際平和と人類の福祉に寄与しようとする自覚を持つことができる。	・指導事項 ・教材 ・一人1台端末の活用 等	第2章グローバル化する国際経済第2章現代の国際経済 【知識・技能】 現代の国際経済に関わる概念や理論などの理解できるようにする。 【思考力、判断力、表現力等】 現代の国際経済に関わる諸課題について多面的・多角的に考察したり、解決に向けて構想することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 国際平和と人類の福祉に寄与しようとする自覚を持つことができる。	○	○	○	12
	総復習	・指導事項 ・教材 ・一人1台端末の活用 等	総復習	○	○	○	8
	定期考査			○	○		1
							合計 72